

# 恵佑会札幌病院だより

2012  
春号  
Vol.10

Keiyukai Sapporo Hospital

春号

2012.4 No.10 発行・社会医療法人 恵佑会札幌病院

〒003-0027 札幌市白石区本通14丁目北1番1号

TEL011-863-2101 FAX011-864-1032 <http://www.keiyukaisapporo.or.jp/>



# 恵佑会第2病院が開院しました!

平成24年3月1日、内科・消化器内科中心の病院として、恵佑会第2病院が開院いたしました。

恵佑会第2病院では、患者さんに安心して受診していただける環境を提供いたします。

恵佑会札幌病院より徒歩3分の場所にあり、病院間の連携体制も整っています。内視鏡については、最新の機器を完備しており、検査から治療まで経験豊富なスタッフが対応いたします。



## ご挨拶



理事長 細川正夫

恵佑会第2病院は内科を中心に、恵佑会グループの一翼を担い、高度なレベルの医療を行える病院です。性能の良い器具を使用した診断や、侵襲の少ない治療等、急速な医療の変化に対応可能な体制を整えています。一方、プライバシー保持のため、低額な個室を多くするなど、技術面ばかりではなく、病院の環境整備にも努力しております。

"自分の家族が安心して受診できる病院"を常に心掛け、"オール恵佑会"で力をあわせ、進歩してまいります。今後とも、皆様の相変わらずの御鞭撻、御支援をお願い申し上げる次第です。



院長 小池容史

恵佑会第2病院では、消化器の疾患において、がんなどの悪性腫瘍に対しては勿論、良性疾患についても診断および最新の治療を行ってまいります。手術などの外科的治療や放射線治療が必要な場合は、恵佑会札幌病院で受けさせていただく体制も整えています。また、一般的な内科の疾患につきましても診療を行い、地域の皆様にも安心してかかっていただける病院を目指してまいります。胃の調子が悪い、胸焼けがする、便秘、血便などの症状がある方など、どうぞ受診してください。

## 恵佑会第2病院 院内のご案内



【受付】



【待合】



【患者食堂】



【病棟階】



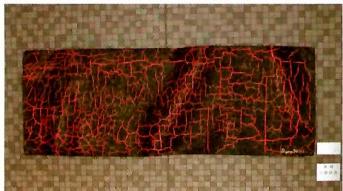
【特別室A】



【4人室】

受付や待合は、自然光を取り入れ、明るく開放的な空間です。随所に芸術作品も設置されています。病室においては、入院生活を安心してお過ごしいただけるよう、落ち着いたインテリアとなっています。

### 寄贈いただきました!



“In the Stream of Life”

作者:吉田茂

北野時彦さんより



「風に吹かれて」

作者:すずきもも

北海道医療大学理事  
土産田照夫さんより

診療科目：内科・消化器内科

診療日：月曜日～金曜日(土・日・祝日は休診)

受付時間：午前 8時～11時30分

午後 12時～17時

診療時間：午前 8時30分～12時

午後 13時～17時

病床数：92床(2012年内に135床へ増床予定)

住所：〒003-0027

札幌市白石区本通13丁目北7番1号

電話：011-863-2111

交通アクセス ..... 恵佑会札幌病院より徒歩3分



国道12号線 (札幌江別通)

地下鉄をご利用の方

地下鉄東西線「南郷13丁目」駅3番出口、徒歩10分

バスをご利用の方

バス停「白石神社前」下車、停留所より徒歩約3分

お車でお越しの方

病院敷地内に駐車場あり(一般26台、車いす用4台)

# 恵佑会第2病院開院記念コンサートのご報告

3月14日(水)恵佑会第2病院開院記念コンサートを札幌コンサートホールKitaraにて行いました。コンサートではテノール、ピアノ、ソプラノによる演奏が行われました。昨年も御出演いただいたイタリア人テノール歌手のジュゼッペ・コスタンツォさんのか、ピアノにイタリアカターニャ・ベッリーニ大劇場の音楽副監督も務め、欧州各国の歌劇場に出演されているレオナルド・カタラノットさんをお招きしました。また、北海道出身で、ハイムスコンクール第2位など各種コンクールで多数入賞のソプラノ歌手、土谷香織さんも迎え、イタリアオペラ、カンツォーネ、タンゴなどアンコールを含む17曲をご披露いただきました。



チャリティーを通じて集まった募金は、NPO法人キャンサーリボンズに寄付させていただきました。

ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

公演後には、ジュゼッペさんとレオナルドさんによるサイン会も開催されました。

サイン会には興奮冷めやらぬ皆様の長い列が出来ました。



歌うことで  
がん患者さんのお役に立てて  
嬉しいです。



## 恵佑会第2病院開院記念コンサートについて

社会医療法人恵佑会 理事長 細川正夫

昨年3月21日 恵佑会札幌病院開院30周年記念チャリティコンサートを札幌コンサートホールKitara大ホールで指揮者高関健、札幌交響楽団、テノール ジュゼッペ・コスタンツオで行いました。準備不足で必ずしも大成功とまではいかなかったのですが、本場イタリアの高名なテノールの美声は聴衆に感動を与えました。

東日本大震災直後でしたので、がん関係3ヶ所、被災地の計4ヶ所に募金をお渡しいたしました。

その御礼も兼ね、昨年9月にシシリア・カターニャのジュゼッペ氏と御夫人の田中居恵様を訪ねました。訪問中カターニャのBellini劇場でコンサートがあり、大変良い席で聞かせていただきました。

演奏後、今回のピアノを担当されたレオナルド・カタラノットさんとも食事する機会があり、その時、札幌での演奏が決まりました。

今回は3月12日に病院でのロビーコンサートをお願いしましたところ、快く承諾していただき、入院患者さん多数に感謝されました。この様に患者さんの近くでコンサートを行い、直接患者さんの反応を肌で感じ、感激しておりました。その感情が、14日の素晴らしい演奏につながったのだとコンサート後に話されておりました。そのプロフェッショナルな姿勢に我々も改めて感動しました。

最後に昨年、今年のコンサートの企画、実現には医療法人南札幌病院 相川院長ご夫妻に大変御尽力いたきました。深謝申し上げます。



3月14日に術後5年を迎える、コンサートにも御出席いただいた土屋熟さんよりコメントをいただきましたので紹介させていただきます。

## 記念コンサートの日に術後5年 土屋 熟さん



タンゴとイタリアカンツォーネで構成された開院記念コンサートは、その演奏の素晴らしさに感動しました。テノールのジュゼッペ・コスタンツオさんは昨年のチャリティコンサートで演奏しましたが、その時とは異なり、今回は表情が柔らかく、とても親しみを感じました。しかも肉声にも迫力がありました。演奏曲のグラナダは、スペイン旅行で寄っており、アルハンブラ宮殿が思い浮かび、印象的でした。ピアノとソプラノの演奏も合わせ、リズムとメロディの心地よい世界にしばらくの間浸っていました。

私は食道がんを手術してから開院記念コンサートの日でちょうど5年になります。偶然とは言え、良い巡り合わせに感謝しています。がんはリンパに転移していてステージ3の進行がんでした。それゆえ術後の転移を懸念しました。一時は抗がん剤治療を受けましたが、転移は認められず推移してきました。5年生存は術後の一つの節目であり、ひとまず安心しています。これからも侮ることなく、これを通過点として体調管理に留意し、欠かさず定期受診をするなど、精進して参る所存です。

細川理事長はじめスタッフ皆様の親切で真剣な診療に心より御礼申し上げます。

## ロビーコンサートを開催しました

3月12日(月)には、恵佑会札幌病院のロビーにてサプライズのイベントとしてロビーコンサートを行いました。

ジュゼッペさん、レオナルドさんは「病院の状況、患者さんとのコミュニケーション、音楽家の日常では触れることない貴重な体験でした。病院内でのコンサートは二人にとってかけがえのないものとなりました」と言ってくださいり、演奏後も患者さんと握手をする姿が見られました。



## 第2回食道外科医育成セミナーを開催しました

3月3日(土)、ジョンソン＆ジョンソン株式会社主催の「第2回食道外科医育成セミナー」を開催し、道外より22名、道内より4名の計26名の先生方にご参加いただきました。

本セミナーは、食道がんを中心に診療されている先生方にお集まりいただき、当院の治療や診断を紹介し、情報交換を行う場として毎年開催されております。

当院からは細川理事長、明神副院長、木ノ下外科部長、第2病院からは高橋副院長、岡原医師の5名が講演させていただきました。

細川理事長は「恵佑会札幌病院の食道癌手術手技～放射線治療後のサルベージ手術～」と題し、当院の手術手技を動画で紹介しました。



今後もこのようなセミナーを通して、診断や治療、手術手技の向上に努めたいと思います。

## 手術用ロボット

### 「ダ・ヴィンチ(da Vinci) サージカルシステム」を導入しました

当院では、道内2施設目となる手術用ロボット「ダ・ヴィンチ(da Vinci) サージカルシステム」を導入しました。すでに米国では前立腺がん根治手術の9割はダ・ヴィンチによるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術が行われていますが、日本においても本年4月の診療報酬改定で保険適用されたのを機に、症例の急激な増加が見込まれています。ダ・ヴィンチによるロボット手術の特徴は、より精緻で低侵襲な手術が可能な点です。ロボットは4本のアームを有しており、1本には内視鏡カメラ、他の3本には種々の鉗子が装着されます。医師は少し離れた操作台に座り、カメラが映し出した3D画像を見ながら、手元のコントローラーでアームに取り付けられた鉗子を遠隔操作します。鉗子は関節を持ち人間の手首や指と同じように動かすことが出来るので、従来の腹腔鏡手術では不可能であった複雑な手術操作が可能となります。また、3D画像を自在に拡大することで細かな解剖が把握可能となり、それが合併症や術後の尿失禁等の低減につながっています。さらに、術中の出血量や術後の痛みも少なく、日常生活への早期復帰も期待されます。



当院では、3月29日に一例目となるロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘術を行いました。藤田保健衛生大学よりお招きした白木良一教授の指導のもと、平川院長が執刀をいたしました。

平川院長は「まだロボット手術の優位性に疑問を感じている方もいるだろうが、従来の開腹手術や腹腔鏡手術に比べて明らかに出血量が少なく質の高い手術が可能で、患者さんの受ける恩恵は非常に大きい。今後米国のように前立腺がん根治手術の殆どがダ・ヴィンチによるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術となると思われる。将来的には消化器外科、呼吸器外科、耳鼻咽喉科などの活用も検討したい」と話しています。





## 社会医療法人 恵佑会札幌病院

理事長 細川 正夫  
院長 平川 和志

■所在地 〒003-0027  
札幌市白石区本通14丁目北1番1号

■電話・FAX番号 TEL 011-863-2101(代表)  
FAX 011-864-1032

■診療科目 外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、気管食道外科、  
消化器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、耳鼻咽喉科、  
頭頸部外科、アレルギー科(耳鼻)、泌尿器科、放射線診断科、  
放射線治療科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科

■病床数 一般272床(内24床緩和ケア病棟)

■併設施設 恵佑会臨床病理学研究所  
恵佑会放射線画像センター

■面会時間 平日 午後3:00~午後7:30  
土日・祝日 午前10:00~午後7:30

■交通機関 地下鉄／東西線「南郷13丁目」駅下車、徒歩約7分  
(3番出口より国道12号線方面へ約500メートル)

JR北海道バス／JR北海道バスターミナル  
札幌駅・新札幌駅・北広島方面より  
1、1-3、13、15、22、24、26、33に  
ご乗車ください。  
えりも・様似・浦河・静内方面より  
「高速えりも号」にご乗車ください。

中央バス／地下鉄東西線白石駅バスターミナルより  
34にご乗車ください。

バスはすべて「白石神社前」で下車(快速以外は停車いたします)

